

シラバス

科目名	電気工事実習 I		担当者名	石井 義幸、間下 正、平井 宣光				
学 科	電気電子学科電気工学コース		授業方法	実習				
認定単位 開講学年	10単位 1学年	開講期 必・選	必修	授業時間数	360時間			
授業目的	本分野の学習を通して、自ら学ぶ姿勢、幅広い視野を持つことを学ぶ。							
授業目標 (ラーニングアウトカムズ)	第二種電気工事士資格に対し、知識を習得し電気工事の技能を身に着ける。単独実習ばかりでは無くグループ編成を組んだり自ら問題を作成したりする等、現場により近い授業の中で考える幅広い視野を身に着ける。							
授業概要	電気工事士資格(経済産業省)の認定に伴い、「技能試験」の知識と技能の習得を実習形式で行う。							
授業 計 画 表		授業内容		授業内容				
	1	I. 工具の確認、理解及び工事の概要	19	" 14. Fケーブル工事応用回路配線 No. 9～No. 10(2人1組)"				
	2	II. 電線の接続	20	IV. 合成樹脂線び工事実習				
	3	1. 単線の直線・分岐接続法	21	1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明				
	4	2. より線の直線・分岐接続法	22	2. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 1～No. 2(1人1組)"				
	5	III. Fケーブル配線工事実習	23	3. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 3～No. 4(2人1組)"				
	6	" 1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明"	24	4. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 5 (2人1組)"				
	7	" 2. 電灯とスイッチの回路配線1 (レセプタクルの取り付け)"	25	V. 合成樹脂可とう管工事実習				
	8	" 3. 電灯とスイッチの回路配線2 (直角曲げ配線)"	26	1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明				
	9	" 4. 電灯とスイッチ及びコンセント回路配線 (3芯Fケーブルの使用)"	27	2. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 1～No. 2(1人1組)"				
	10	" 5. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅回路 配線"■	28	3. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 3～No. 4(2人1組)"				
	11	" 6. 電灯2灯とスイッチ2個の別々点滅回路 配線"■	29	4. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 5～No. 6(2人1組)"				
	12	" 7. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線1"	30	5. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 7 (2人1組)"				
	13	" 8. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線2"■	31	VI. 総合応用工事実習				
	14	9. 電灯と3路スイッチ回路配線	32	1. 総合応用工事回路配線 No. 1～No. 2 (6～9人1組)"				
	15	" 10. Fケーブル工事応用回路配線 No. 1～No. 2 (2人1組)"■	33	2. 総合応用工事回路配線 No. 3～No. 4 (6～9人1組)"				
	16	" 11. Fケーブル工事応用回路配線 No. 3～No. 4 (2人1組)"	34	3. 総合応用工事回路配線 No. 5～No. 6 (6～9人1組)"				
	17	" 12. Fケーブル工事応用回路配線 No. 5～No. 6 (2人1組)"	35	4. 総合応用工事回路配線 No. 7～No. 8 (6～9人1組)"				
	18	" 13. Fケーブル工事応用回路配線 No. 7～No. 8 (2人1組)"	36	5. 総合応用工事回路配線 No. 9～No. 10(6～9人1組)"				
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	前期、後期 成績表送付				
	学習態度・出席率	50%						
	レポート	0%	成績評価	出席率:80%以上 成績:S90～100点、A80～89点、B70～79点 C60～69点、D59点以下(不合格)				
	合計	100%						
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>40% R<<実働実践型学習>>20% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>0%							
講師プロフィール	<p><平井宣光>電気工事資格や中学／高校教員資格を有し、中学／高校講師としての経験を持つ。</p> <p><石井義幸>高圧電気設備の電気主任技術者として保守管理をしており、屋内配線工事及び自家用電気工作物等も手がけている。</p> <p>第3種電気主任技術者、第一種電気工事士を有す。</p> <p><間下 正>長年電気工事業に従事し、職業訓練指導員免状(電気科)を有し、電気工事士国家試験(第2種、第1種)受験講師を務める。第1種電気工事士免許を有す。</p>							

シラバス

科目名	電気工事実習 I		担当者名	石井 義幸、間下 正、平井 宣光				
学 科	電気電子学科電子技術コース		授業方法	実習				
認定単位 開講学年	10単位 1学年	開講期 必・選	必修	授業時間数	360時間			
授業目的	本分野の学習を通して、自ら学ぶ姿勢、幅広い視野を持つことを学ぶ。							
授業目標 (ラーニングアウトカムズ)	第二種電気工事士資格に対し、知識を習得し電気工事の技能を身に着ける。単独実習ばかりでは無くグループ編成を組んだり自ら問題を作成したりする等、現場により近い授業の中で考える幅広い視野を身に着ける。							
授業概要	電気工事士資格(経済産業省)の認定に伴い、「技能試験」の知識と技能の習得を実習形式で行う。							
授業 計 画 表		授業内容		授業内容				
	1	I. 工具の確認、理解及び工事の概要	19	" 14. Fケーブル工事応用回路配線 No. 9～No. 10(2人1組)"				
	2	II. 電線の接続	20	IV. 合成樹脂線び工事実習				
	3	1. 単線の直線・分岐接続法	21	1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明				
	4	2. より線の直線・分岐接続法	22	2. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 1～No. 2(1人1組)"				
	5	III. Fケーブル配線工事実習	23	3. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 3～No. 4(2人1組)"				
	6	" 1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明"	24	4. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 5 (2人1組)"				
	7	" 2. 電灯とスイッチの回路配線1 (レセプタクルの取り付け)"	25	V. 合成樹脂可とう管工事実習				
	8	" 3. 電灯とスイッチの回路配線2 (直角曲げ配線)"	26	1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明				
	9	" 4. 電灯とスイッチ及びコンセント回路配線 (3芯Fケーブルの使用)"	27	2. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 1～No. 2(1人1組)"				
	10	" 5. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅回路 配線"■	28	3. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 3～No. 4(2人1組)"				
	11	" 6. 電灯2灯とスイッチ2個の別々点滅回路 配線"■	29	4. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 5～No. 6(2人1組)"				
	12	" 7. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線1"	30	5. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 7 (2人1組)"				
	13	" 8. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線2"■	31	VI. 総合応用工事実習				
	14	9. 電灯と3路スイッチ回路配線	32	1. 総合応用工事回路配線 No. 1～No. 2 (6～9人1組)"				
	15	" 10. Fケーブル工事応用回路配線 No. 1～No. 2 (2人1組)"■	33	2. 総合応用工事回路配線 No. 3～No. 4 (6～9人1組)"				
	16	" 11. Fケーブル工事応用回路配線 No. 3～No. 4 (2人1組)"	34	3. 総合応用工事回路配線 No. 5～No. 6 (6～9人1組)"				
	17	" 12. Fケーブル工事応用回路配線 No. 5～No. 6 (2人1組)"	35	4. 総合応用工事回路配線 No. 7～No. 8 (6～9人1組)"				
	18	" 13. Fケーブル工事応用回路配線 No. 7～No. 8 (2人1組)"	36	5. 総合応用工事回路配線 No. 9～No. 10(6～9人1組)"				
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	前期、後期 成績表送付				
	学習態度・出席率	50%						
	レポート	0%	成績評価	出席率:80%以上 成績:S90～100点、A80～89点、B70～79点 C60～69点、 D59点以下(不合格)				
	合計	100%						
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>40% R<<実働実践型学習>>20% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>0%							
講師プロフィール	<p>〈平井宣光〉電気工事資格や中学／高校教員資格を有し、中学／高校講師としての経験を持つ。</p> <p>〈石井義幸〉高圧電気設備の電気主任技術者として保守管理をしており、屋内配線工事及び自家用電気工作物等も手がけている。</p> <p>第3種電気主任技術者、第一種電気工事士を有す。</p> <p>〈間下正〉長年電気工事業に従事し、職業訓練指導員免状(電気科)を有し、電気工事士国家試験(第2種、第1種)受験講師を務める。第1種電気工事士免許を有す。</p>							

シラバス

科目名	電気工事実習 I		担当者名	石井 義幸、間下 正、平井 宣光				
学 科	電気電子学科大学コース		授業方法	実習				
認定単位 開講学年	10単位 1学年	開講期 必・選	必修	授業時間数	360時間			
授業目的	本分野の学習を通して、自ら学ぶ姿勢、幅広い視野を持つことを学ぶ。							
授業目標 (ラーニングアウトカムズ)	第二種電気工事士資格に対し、知識を習得し電気工事の技能を身に着ける。単独実習ばかりでは無くグループ編成を組んだり自ら問題を作成したりする等、現場により近い授業の中で考える幅広い視野を身に着ける。							
授業概要	電気工事士資格(経済産業省)の認定に伴い、「技能試験」の知識と技能の習得を実習形式で行う。							
授業 計 画 表		授業内容		授業内容				
	1	I. 工具の確認、理解及び工事の概要	19	" 14. Fケーブル工事応用回路配線 No. 9～No. 10(2人1組)"				
	2	II. 電線の接続	20	IV. 合成樹脂線び工事実習				
	3	1. 単線の直線・分岐接続法	21	1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明				
	4	2. より線の直線・分岐接続法	22	2. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 1～No. 2(1人1組)"				
	5	III. Fケーブル配線工事実習	23	3. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 3～No. 4(2人1組)"				
	6	" 1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明"	24	4. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 5 (2人1組)"				
	7	" 2. 電灯とスイッチの回路配線1 (レセプタクルの取り付け)"	25	V. 合成樹脂可とう管工事実習				
	8	" 3. 電灯とスイッチの回路配線2 (直角曲げ配線)"	26	1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明				
	9	" 4. 電灯とスイッチ及びコンセント回路配線 (3芯Fケーブルの使用)"	27	2. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 1～No. 2(1人1組)"				
	10	" 5. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅回路 配線"■	28	3. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 3～No. 4(2人1組)"				
	11	" 6. 電灯2灯とスイッチ2個の別々点滅回路 配線"■	29	4. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 5～No. 6(2人1組)"				
	12	" 7. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線1"	30	5. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 7 (2人1組)"				
	13	" 8. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線2"■	31	VI. 総合応用工事実習				
	14	9. 電灯と3路スイッチ回路配線	32	1. 総合応用工事回路配線 No. 1～No. 2 (6～9人1組)"				
	15	" 10. Fケーブル工事応用回路配線 No. 1～No. 2 (2人1組)"■	33	2. 総合応用工事回路配線 No. 3～No. 4 (6～9人1組)"				
	16	" 11. Fケーブル工事応用回路配線 No. 3～No. 4 (2人1組)"	34	3. 総合応用工事回路配線 No. 5～No. 6 (6～9人1組)"				
	17	" 12. Fケーブル工事応用回路配線 No. 5～No. 6 (2人1組)"	35	4. 総合応用工事回路配線 No. 7～No. 8 (6～9人1組)"				
	18	" 13. Fケーブル工事応用回路配線 No. 7～No. 8 (2人1組)"	36	5. 総合応用工事回路配線 No. 9～No. 10(6～9人1組)"				
成績割合	テスト	50%	学習FB方法	前期、後期 成績表送付				
	学習態度・出席率	50%						
	レポート	0%	成績評価	出席率:80%以上 成績:S90～100点、A80～89点、B70～79点 C60～69点、 D59点以下(不合格)				
	合計	100%						
P/R/A/G割合	P<<課題解決型学習>>40% R<<実働実践型学習>>20% A<<主体的参加型学習>>40% G<<海外体感型学習>>0%							
講師プロフィール	<p>〈平井宣光〉電気工事資格や中学／高校教員資格を有し、中学／高校講師としての経験を持つ。</p> <p>〈石井義幸〉高圧電気設備の電気主任技術者として保守管理をしており、屋内配線工事及び自家用電気工作物等も手がけている。</p> <p>第3種電気主任技術者、第一種電気工事士を有す。</p> <p>〈間下 正〉長年電気工事業に従事し、職業訓練指導員免状(電気科)を有し、電気工事士国家試験(第2種、第1種)受験講師を務める。第1種電気工事士免許を有す。</p>							